

# 海清 誠実

福祉サービスの質の向上に「誠実」に努めます



社会福祉法人 友愛会



第80号  
令和3年6月発行

## 第80号 目次

P1	表紙(第80号).....ハロウィン風景	(第三やすらぎの郷)
P2	理事長挨拶	
々	やまもも DAYS.....会いたいを叶えたい	(楊梅苑)
P3	びわのみ.....達成感と思いやり	(大島認定こども園)
P4	虹色の谷から.....自分史上最高の私になる ～新年度の幕開け～	(第二やすらぎの郷)
P5	きらめく時の中で.....行事点描	(やすらぎの郷)
P6	くるま椅子少し前進.....コロナ禍での クリスマス・忘年会	(第三やすらぎの郷)
P7	青戸にひびく声.....余暇活動の風景	(おいワークセンター)
P8	虹のかけはし・伝言板	

## ごあいさつ

理事長 角野 元保

今年は60種類ある、十干(甲・乙・丙・丁…)と十二支(子・丑・寅・卯…)の組合せの中の辛丑(かのとうし)であり、元号と十干・十二支で年号を表しますと令和3年辛丑となります。還暦の祝は60種類の干・支の組合せが一巡したことを意味しております。

丑年生まれの方は「努力家でマイペース」何事もじっくりと考え、納得がいくと動き出し、面倒見の良い人が多いそうです。

後になりましたが、平素は法人本部及び各施設の経営並びに運営に当たり、格別のご理解の下ご指導ご支援を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。

昨年に続き新型コロナウイルスと共に自粛等、利用者の方々はもとより関係者の方々にはご不便ご迷惑をおかけしておりますが、暖かいご理解ご支援を賜り、誠にありがとうございます。特にショートステイ、又窓越しの面会等のご利用の皆さま方には多大のご迷惑ご心労をおかけし、申し訳なく思っております。

当法人も3密を避け、マスク着用・手洗い・消毒等、又他府県への不要不急の外出自粛等といった感染予防対策を施設管理者・看護職員の指導指示の下共有してまいりましたが、ホームページ等でご承知のとおり4月12日に職員1名が感染しました。利用者関係者の方々に日々ご不便ご迷惑をおかけしております中で感染者が出たこと、大変なご不安ご心配をおかけしました。

お陰様で若狭健康福祉センターの指導の下に関係者皆様のPCR検査の結果、全員陰性であり、濃厚接触者については2週間の自宅待機となりましたが、その後の感染者もなく利用者職員共々安心しております。今後はより一層感染予防対策に万全を期し、利用者及び関係者の

皆様の健康観察と体調管理を行い、感染しない、感染させない生活の工夫をしてまいりたいと思います。

さて、更生施設の利用者の皆様には、それぞれの障害、又生活場面に応じた介護・創作活動・余暇活動等を提供し、日々満足して頂けるよう支援してまいります。

成長・発達期の児童につきましては学校との連携を密にし、様々な体験を通して健やかな発達と日常生活活動の向上を目指し支援していきたい、更にはハード面の整備を行っておりますが、隣接するグラウンド・体育館・多目的棟を活用し、利用者の方々の喜びや潤いのある場を提供していきたくと考えております。

次に高齢者福祉につきましては、おおい町や近隣の市町における高齢化率の上昇、認知症を含む介護度の高い方の増加により、特別養護老人ホームの役割も以前にも増して高くなっております。おおい町の掲げる高齢者福祉・介護保険事業計画に積極的に寄与し、来るべき超高齢化社会をしっかりと支える所存です。その為には柔軟に対応しながら利用者の方々が最期の一瞬まで自分らしく生きられるような施設を目指し、職員数の増加や資質の向上といった施設の課題の克服に改めて努めなければならないことは言うまでもありません。

今まさに世界中が新型コロナウイルスに翻弄され、誰もが予測しえない現状となっております。特に命を預かる医療機関の皆様におかれましては本当にご苦労様です。利用者の方々と職員の方々の大切な命を守るためにも、今後も安心安全な支援及び介護に努めてまいります。

コロナ禍でありますので文章にて失礼致しますが、何卒本年度もご指導・ご理解・ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とします。



### 会いたいを叶えたい～窓越し面会～

コロナ禍での面会制限が続く中、利用者様とご家族の「一目だけでも会いたい」との思いを叶えるために窓越しの面会を始めました。当初はこれほど長期に渡るとは思っておりませんでした。終息の見込みが一向に立たない中、1年以上続けています。

耳の遠い方や言葉が不明瞭な利用者様には職員がご家族との仲立ちをしていますが、ご自分で話ができる方には電話を使用し、お互いの顔を見ながら通話して頂いております。かなり好評で、ご家族様も「元気な声が聞けて良かった」と喜んで帰られています。



## 楊梅苑



本来なら一切面会をお断りしていた冬季や年末年始も窓越しの面会を続けることで、いつもより多くのご家族様にご利用して頂くことができました。

又、これまで通り、個々の利用者様の様子をお伝えする毎月の手紙も継続し、喜んで頂いております。その他、「七色の架け橋」(ユニット)や「やまもも DAYS」(特養)にて全体の様子をお知らせしています。

今後は直接訪問頂くことが困難なご家族様や、コロナ禍で帰省できないご家族様に向けてのオンラインでの面会も考えております。

しかしながら、直接会って頂き、直に話をして頂けるのが一番だと思いますので、一日も早い新型コロナウイルスの終息を願って止みません。



去る4月12日、当施設職員1名が新型コロナウイルスに感染しました。地域住民の皆様、入所者様及びショートステイご利用の利用者様のご家族の皆様、さらには関係する事業所の皆様にも多大なご迷惑、ご心配をおかけ致しました。

若狭健康福祉センター及び関係機関のご指導の下、今一度日々の感染対策を見直し、職員が一丸となって再発防止に努めております。今後とも感染防止対策の徹底を図ってまいります所存であります。何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





# 大島認定こども園



## 達成感と思いやり

### ～保育発表会から見える子どもの姿～

約一年間を共に過ごしてきた日々。毎年 2 月はその集大成ともいえる保育発表会があります。今回はその発表会に焦点を当て、2 歳児から 5 歳児までの子どもの姿と、保育教諭の思いをご紹介します。

#### 2 歳児

発表会に向けて毎日続く劇の練習。子ども達が大好きな『三匹のやぎの がらがらどん』。練習が始まってなかなか集中できず、ざわざわおしゃべりが止まらない様子の子も。大丈夫かなあ……。できるかなあ……。不安がいっぱいの日々。けれど今日も練習が始まり、登場シーンの音楽が流れると、それぞれの役に入り、自然と体も動き、強弱をつけながらかわいらしく動き出す。また、セリフも保育教諭の合図で声を合わせて、くり返し楽しんでいる。そんな子ども達の表情は、毎日笑顔でいっぱいでした。

子どもたちが大好きなお話しの劇に挑戦。劇を通して表現する『楽しい』『おもしろい』という体験が繋がっていくのだと思います。みんなで一つのことをやり遂げた達成感を味わいながら、楽しく発表できました。

#### 3 歳児

発表会で披露する体操の練習中での出来事。部分練習だと上手にできるけれど、本番形式の練習になると、緊張や焦りからなのか、なかなか成功させることができないことが何度かありました。「がんばれ!!」そんな気持ちで保育教諭が見守っていると、お互いに「がんばろうな」「次は出来るよな」と、お友達同士で応援をし始めたのです。その甲斐あってついに成功。もちろん本番でも大成功。お客さんから大きな拍手をもらって、満足そうな笑顔をみせてくれました。

保育教諭が促したわけでもなく、子どもたちのほうから自然とお友達のことを応援する声が聞こえてきたことが嬉しかったです。

#### 4 歳児

性格も、得意なことや興味のあることも違った子ども達が、発表会というひとつの目標に向かって練習に励む。その日々の中には様々なエピソードがありました。

何度挑戦してもできなかった子どもがいました。悔しそうな表情でいると、お友達がやってきて「頑張ったやん!」と肩にポンッと手を置いたのです。その姿が他のお友達にも伝染し、いつしか子ども同士で応援し励まし合う場面が増え、これまでに以上に意欲的な取り組みが見られるようになりました。練習を通して自己の力を十分に発揮しようとするだけでなく、粘り強さや友達を思う気持ちなど、心の育ちも見られました。そして気付けば子ども達は「発表会楽しみ!」と口を揃えるようになり、自信もついてきているなあと嬉しく思う瞬間でした。

当日、堂々とステージに立つ姿に深く感動しました。成功へと導いてくれた子ども達に感謝します。ありがとう!

#### 5 歳児

発表会まであと少しとなったころ、「みんなで成功させたい。」という気持ちが芽生えてきた子ども達。自然とお互いに声をかけ合うようになり、以前とは違う雰囲気になり始めたのです。あともう一息で出来るところに、悔しくて涙を流すこともありましたが、『次はできる』という意思の表れなのか、まっすぐ真剣に見つめた眼差しが感じられた練習になっていきました。本番には、会場にいるたくさんのお客さんを見て俄然やる気が湧いてきた子ども達は、声を掛け合いながら発表し「できた!」と、達成感のある笑顔で発表会を終えました。

子ども達を見ていく中で思ったことは、自分たちの思いを言葉にすることで友達とも気持ちを分かち合う、緊張しながらも楽しんで発表ができるようになり、みんなで一つになることの楽しさと達成感を実感したのではないかと思います。本番を終え、おうちの方に毎日頑張ってきたことを見てもらえたことで、子ども達はそれぞれの自信へと繋がったと思います。

発表会を通して、2 歳児は保育教諭との信頼関係を味わい、3、4、5 歳児は自分や友達の良さを感じながら、友達と協力して一つの事を成し遂げる充実感を味わえたかと思います。そんな子ども達のことをいつも応援して下さった保護者の皆様には感謝でいっぱいです。卒園する子どもを思い、進級・入園する子どもに寄り添いながら、これからも保育をしていきます。







## 虹色の谷から

拝啓、盛夏の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様は生まれ変わったらこの人になりたい、こんな人生を歩みたい等の願望はありますか？誰かと比べて劣等感を感じたり、居心地の悪さを人のせいにしたり、自分はダメだと感じる事もあると思います。様々な葛藤が日々あるかと思えます。

でも、あなたになれるのは、あなただけです。自分を認めてあげることが一番の幸せへの近道であると考えます。これから何十年も共に過ごしていく「私」を好きになれるように、現在を生きれば良いのです。あなたを輝かせて下さい。「最高の私」を目指せば良いのです。

そして私たちは、利用者様の「最高の私」を目指す為のお手伝いをしています。

昨日より、今日。過去より、現在。できること、楽しい思い出を増やすことを目標に支援をしています。それはコロナ禍である昨年も一緒です。

利用者A様は本人の特性上、数年自室で食事をとっていたが、作業室で食事がとれるようになり、活動範囲を広げることができました。作業回数も増やすことができました。

利用者B様は職場に休まず行くことができました。

利用者C様は「待つ」ことが苦手であったが、以前より「待つ」という事ができるようになりました。靴下も長時間履けるようになりました。

利用者D様は児童で発達段階であることもあり、発する言葉やできることも格段に増えました。利用者E様は拘りのものに対する執着が薄まり、過ごしやすくなりました。

この他にも沢山の事例やエピソードがあります。これからも「サステナブル(持続可能な)」な支援をしていけるように職員一同頑張っていきたいと思えます。

最後にレディー・ガガさんの「Bone This Way」という曲の歌詞(和訳)の一部を紹介します。

**私はあるのままで美しい  
だって神様が完璧にしてくれたんだもの  
私は正しい道を進んでいるわ 私はこういう風に  
生まれてきたの  
後悔に隠れないで ただあなたを愛して、そうすれば大丈夫  
私は正しい道を進んでいるわ 私はこういう風に  
生まれてきたの、こんな風に  
他の道はありえない**

皆様、一度きりの人生を、共に楽しんで生きましよう。

次号もお楽しみに☆





# きらめく時の中で

やすらぎの郷



## クリスマス会



12月23日にクリスマス会を行いました。  
午前中は花澤さんによるミニコンサートがあり、一緒に歌ったり輪唱されたりと楽しい時間を過ごされました。

午後からはサンタクロースとトナカイによるプレゼントがありました。一人一人プレゼントを持たれたサンタクロースとトナカイと記念写真を撮りました。

その後、ホールのクリスマスケーキを切り分ける作業を利用者の皆さんは、興味深く見ておられました。楽しく美味しそうに召し上がっておられました。



## 新年会 プレゼント抽選会



1月18日に新年会の会食を行いました。  
午後からは新年会プレゼント抽選会を行いました。プレゼントには長い紐が結んであり、それを一人一人選んで引っ張って頂きました。プレゼントにはおもちや衣類クッション等がありました。

皆さん何が当たるかワクワクしながら参加されておりました。  
コロナ禍の中、日帰り旅行や買い物など外出が出来なかった為、少しでも気分転換にもなったのではないのでしょうか。皆さん、楽しそうにプレゼントを持ち帰られました。



## ～コロナ禍でのクリスマス忘年会～

12月23日クリスマス忘年会を開催しました。今年度はコロナウイルス感染拡大防止の為、大きな行事が全て中止となり外部の方との交流がなかなかできませんでしたが、小浜市社会福祉協議会の方のご協力を頂き買物ボランティアさんとリモートでの交流会を行うことが出来ました。



買物ボランティアさんはサンサンホームでサザエさんの歌に合わせダンスを披露してくださり、社協の方がリモートで施設との中継をして下さいました。また利用者さんも、春ごろから日中活動にて練習を始めたハンドベルやジングルベルの歌に合わせたダンスを発表することが出来ました。いつもとひと味違ったクリスマス忘年会でしたが、利用者さんにとってもコロナ禍ならではの取り組みができたのでは…と思います。早く例年通りの行事や交流ができるようになるといいですね。







～やりがい・生きがいを感じ、元気・笑顔になれるように～

おおいワークセンター 

## 余暇活動の風景



利用者忘年会



ノルディックウォーキング

今年度は「新型コロナウイルス感染症」が大流行し、行事や外出の自粛、三密を避ける等、これまでの生活の形が一変する一年でした。

私たち就労支援事業所も国や県からの方針として、「社会福祉施設等が提供する各種サービスは、利用者の方々やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであり、十分な感染防止対策を前提として、利用者に対して必要な各種サービスが継続的に提供されることが重要である」とされ、おおいワークセンターでもマスク着用、アルコール消毒の徹底、検温、換気等を行いながら事業を継続してまいりました。例年行っていた行事について「どうすればいいか・・・」職員で考え、大型バスでの旅行は難しいけれど少人数でのドライブはどうか？外部の方を招いてのお祭りは出来ないけれど縮小してなら出来るのでは？等々、少しでも利用者様が日々の作業から解放され楽しめる時間を作れるよう考えました。

8/22（月）には利用者様と職員だけで「おおいワークセンター祭り」を開催し、カラオケや抽選会をしました。毎年している模擬店はテイクアウトで、ハンバーガーや唐揚げ・コロッケ・カレーなど好きな物を注文して、美味しくいただきました。

10/24（土）は、ノルディックウォーキングで高浜町の城山公園をスタートし、海を見ながら海岸道路を歩きました。

11/13（金）は、生活介護の利用者様の希望で赤礁崎公園までドライブ・散歩。

12/26（土）には密を避けるため、各部屋に分かれてすき焼きを食べ、普段は出来ないトランプやオセロ、ジェンガをしました。どの行事も喜んでいただき利用者様の笑顔が見れて、職員は元気になれたと思います。

今後もこの状態が続くと思われませんが、利用者様が仕事にやりがいを持ち、笑顔で頑張っていけるよう、職員一丸となって日々試行錯誤しながら支援してまいりたいと思います。



生活介護利用者様ドライブ



おおいワークセンター祭り



# 虹のかけはし ありがとうございました

令和2年7月1日～令和3年2月28日

やすらぎの郷	第二やすらぎの郷	第三やすらぎの郷	おいワークセンター	楊梅苑	大島認定こども園
<b>★寄付</b> モスチキン 飯塚フードサービスバーガー小浜店  <b>★奉仕・交流</b> 散髪 大飯いこい会 地域交流 花澤栄子  <b>法人本部</b>  <b>★寄付</b> 角野 元保 曉産業株式会社	<b>★寄付</b> 自販機空き缶・ペットボトル入れ 道場 幸弘 モスチキン 飯塚フードサービスバーガー小浜店 クリスマスケーキ 住友生命福井支社 衣類 名田庄診療所 三輪車・タオル(クリスマスプレゼント) 関西電力大飯発電所 労働組合大飯支部  <b>★奉仕・交流</b> 散髪 ハートフル テントウムシ ピース	<b>★寄付</b> 布生地 (南市村ソーイング サンコー繊維工業(株)) モスチキン 飯塚フードサービスバーガー小浜店 お菓子 WACおぼま  <b>★奉仕・交流</b> 清掃 中名田婦人会 散髪 ピース アコ 地域交流 買い物ボランティア 衣装作成 松尾マリア		<b>★寄付</b> 雑巾、台拭き、オムツ類 稲垣様  <b>★奉仕・交流</b> 草刈り ひまわり会 縫物・繕い物 おおい町赤十字奉仕団	<b>★奉仕・交流</b> 交流 大島小学校

※敬称は省略させていただきます

## 【伝言板】

令和2年7月1日～令和3年5月31日

異動	採用	昇格	退職
R02/10/12付 第三やすらぎの郷生活支援員より第二やすらぎの郷生活支援員 坂上 美咲	R02/08/01付 やすらぎの郷 生活支援員 倉内 良枝	R03/04/01付 楊梅苑次長より楊梅苑副施設長 池上 卓児	R02/07/31付 楊梅苑 介護職員 飯田 大
R03/04/01付 楊梅苑施設長よりおいワークセンター所長 岩竹 実	R02/11/01付 楊梅苑 介護職員 濱戸 未有	R03/04/01付 楊梅苑次長より楊梅苑副施設長 木原美津子	R02/07/31付 大島認定こども園 保育教諭 安部千家子
R03/04/01付 おおいワークセンター所長より楊梅苑施設長 新谷 正広	R03/01/01付 大島認定こども園 保育教諭 時岡 由佳	R03/04/01付 第三やすらぎの郷主任より第三やすらぎの郷課長 松山由佳里	R02/12/29付 第三やすらぎの郷 生活支援員 幸池 澄映
R03/04/01付 やすらぎの郷生活支援員より第二やすらぎの郷生活支援員 吉岡 伸広	R03/02/01付 第三やすらぎの郷 生活支援員 河原 文	R03/04/01付 大島認定こども園教頭より大島認定こども園園長補佐 一瀬 一美	R03/01/31付 楊梅苑 介護職員 松岡 絢美
R03/04/01付 やすらぎの郷生活支援員より楊梅苑介護職員 松本 久世	R03/02/01付 第三やすらぎの郷 生活支援員 飯田 大	R03/04/01付 第二やすらぎの郷主任よりやすらぎの郷課長 坪田 健児	R03/02/10付 第三やすらぎの郷 生活支援員 山内 由佳
R03/04/01付 第二やすらぎの郷生活支援員より楊梅苑介護職員 仲田 春香	R03/04/01付 第二やすらぎの郷 生活支援員 北島左知子	R03/04/01付 大島認定こども園主査より大島認定こども園教頭 川島 真苗	
R03/04/01付 楊梅苑介護職員よりやすらぎの郷生活支援員 瀧澤 淑江	R03/04/01付 楊梅苑 介護職員 田中 千晶	R03/04/01付 やすらぎの郷主任よりやすらぎの郷課長補佐 畠中芽久美	
	R03/05/01付 楊梅苑 看護職員 松山 緑	R03/04/01付 やすらぎの郷主査よりやすらぎの郷主任 山本千菜美	
		R03/04/01付 第三やすらぎの郷主査より第三やすらぎの郷主任 大岸 京子	

## 編集後記

お気付きになったでしょうか?今号よりリニューアルした表紙でお届けしています。

梅雨が明けるとすぐに暑い夏がやってきます。昨夏は少しでも涼しい機能性マスクを求め開店前から店頭で並ぶ姿も見られましたが、今年はまだ既に種類・色・素材も様々な機能性マスクが店頭に並んでいます。一時は品切れだった消毒製品も普通に買えるようになりました。

しかしながら海水浴やプール、祭りや花火等のイベントの開催はどうなるのか不透明なまま、子供たちにとって楽しいはずの夏休みも、また我慢の日々になりそうです。

「普通の生活」に戻るカギを握るワクチンの接種が国の主導のもと粛々と進んでいますが、集団免疫を獲得できるとされる6割の接種を終えるのは夏以降とされています。

皆が安心して笑顔で過ごせる日が一日も早く戻って来ることを、心より祈っております。

## 社会福祉法人 友愛会

やすらぎの郷	第二やすらぎの郷	大島認定こども園
友愛会相談支援センター		
楊梅苑	第三やすらぎの郷	学童保育
ホーブル	おいワークセンター	大島子育て支援センター